

7 / 13 (金) の発表

報道発表資料の配付日時 7月13日(金) 10時00分

発表項目 (行事名)	平成30年度「少年の主張」空知地区大会について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	なし	発表場所	
概要	<p align="center">「～中学生の心の声に耳を傾けてみませんか!～」</p> <p>空知管内の各中学生代表が、未来に向けての希望や決意、切実な思いを5分間にまとめ、力強く発表する「少年の主張」を是非お聴きください。</p> <p>1 日 時 平成30年7月18日(水曜日) 13時30分～16時まで</p> <p>2 場 所 南幌町農村改善センター (南幌町中央2丁目3番2号 TEL011-378-2001)</p> <p>3 発表者 空知管内中学生13名 (別紙「演題及び発表者」のとおり) [参加数:管内13市町、30校、3,102名]</p> <p>4 大会概要 別紙「開催要領」のとおり</p> <p>5 審査委員 審査委員長(空知校長会会長)ほか4名</p> <p>6 主催 空知総合振興局</p> <p>7 後援 北海道教育庁空知教育局、南幌町教育委員会</p>		
参考	<p>「少年の主張」は、昭和54年の国際児童年を記念して始められ、今年で40回目の開催となります。</p> <p>空知地区大会で最優秀賞に選出された発表者は、9月7日に札幌市で開催される全道大会に空知地区代表として出場します。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	当日は、一般の方も観覧(申込み不要、入場無料)できますので、事前の広報とともに、当日の取材について、よろしくお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配布		
	同時レク		
担当 (連絡先)	<p>(連絡先)</p> <p>空知総合振興局保健環境部環境生活課(担当者:主査(調整)三好)</p> <p>TEL 0126-20-0040</p> <p>内線 2993</p>		

平成30年度「少年の主張」空知地区大会

演 題 及 び 発 表 者

発表順	演 題	氏 名	学 校 名	学年
1	伝えるために生きていく	ふじつか りる 藤塚 麗瑠	岩見沢市立東光中学校	3年
2	親子	やまうち すずな 山内 紗那	砂川市立石山中学校	3年
3	声にならないSOSを力に変えて	やまもと ひなの 山本 雛乃	上砂川町立上砂川中学校	3年
4	光輝く壁	とみた まひろ 富田 愛央	雨竜町立雨竜中学校	3年
5	繋がりから生まれるもの	たけした みゆう 竹下 心結	長沼町立長沼中学校	3年
6	諦めないで努力すること	いわもと みやび 岩本 雅	深川市立一已中学校	3年
7	思いやりの大切さ	かめい さいか 亀井 彩花	滝川市立開西中学校	2年
8	命が遺したもの	はやし ちさと 林 千紗都	美唄市立峰延中学校	3年
9	ちいさな命が消えてしまう前に	ふくやま ゆきの 福山 雪乃	由仁町立由仁中学校	3年
10	「偏見」	いのくち そな 井ノ口 想奈	芦別市立啓成中学校	3年
11	「幸せ」の探し方	やまもと ほのか 山本 帆紀香	南幌町立南幌中学校	3年
12	被災者からのメッセージ	たかはし けんしん 高橋 賢新	新十津川町立新十津川中学校	3年
13	「居る」	うえの あや 上野 礼	月形町立月形中学校	3年

平成30年度「少年の主張」空知地区大会開催要領

1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあって、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

2 主催

北海道空知総合振興局

3 後援

北海道教育庁空知教育局、南幌町教育委員会

4 対象

空知総合振興局管内の中学生

5 名称

平成30年度「少年の主張」空知地区大会

6 実施要領

空知総合振興局管内の中学生を対象に意見主張の場を設定する。

(1) 実施方法

大会形式で実施する。

(2) 開催日時

平成30年7月18日（水曜日）

(3) 開催場所

南幌町農村改善センター

南幌町中央2丁目3番2号 電話011-378-2001

(4) 日程（発表者人数に伴い多少前後する場合があります。）

13:00～13:15 受付

13:15～13:30 説明

13:30～13:40 開会

13:40～15:10 発表

15:10～15:40 審査

15:40～15:55 審査結果発表、表彰、講評

15:55～16:00 閉会

(5) 募集

管内市町教育委員会を通じて各中学校に対し推薦依頼を行う。

(6) 推薦

最優秀者を平成30年度「少年の主張」全道大会に推薦する。

なお、最優秀者が全道大会に出場できない場合は、順位に基づき優秀者等から上位者1名を推薦する。

(7) 発表内容

(ア) 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など

(イ) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど

(ウ) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

(エ) 本年が北海道命名150周年の記念すべき年であることを踏まえて考えたことなど

上記のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

※商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする。

※パフォーマンスや小道具の使用を取り入れてもよい。

(8) 発表時間

一人5分程度（※4分30秒～5分30秒まで）とする。（400字詰原稿用紙4枚程度）

7 審査

(1) 審査委員

ア 審査委員長 空知校長会会長

イ 審査委員 南幌町立南幌小学校長
 空知青少年育成運動推進指導員会会長
 北海道教育庁空知教育局教育支援課長
 北海道空知総合振興局保健環境部環境生活課長

(2) 主な審査基準

ア 論旨

- (ア) 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。(中学生らしさ)
- (イ) 新しい情報や視点があるか。
- (ウ) 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- (エ) 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- (オ) 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

イ 論調

- (ア) 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- (イ) 説得力ある話し方であったか。
- (ウ) 話し振りに熱意と迫力があるか。

(3) 選定

審査により、順位付けし、最優秀者(1名)、優秀者(2名)を選定する。

(4) 表彰

最優秀賞(1名)、優秀賞(2名)に賞状と記念品を授与する。優良賞(前記3名以外の発表者)に賞状を授与する。

8 発表者の推薦

(1) 推薦方法

各市町教育委員会は上記6(5)により1名を次の書類を添えて推薦する。

- ア 平成30年度「少年の主張」空知地区大会発表者調書(様式1) 1部
- イ 学校長の参加承認書(様式2) 1部
- ウ 保護者の参加承諾書(様式3) 1部
- エ 個人情報承諾書(様式4) 1部
- オ 発表原稿(A4版原稿用紙に縦書きした自筆原本) 1部

(2) 推薦期日

平成30年6月20日(水曜日)

(3) 推薦先

〒068-8558 岩見沢市8条西5丁目
 北海道空知総合振興局保健環境部環境生活課
 電話(直通): 0126-20-0040

9 その他

(1) 原稿はA4版400字詰原稿用紙縦書き、4枚程度で、コピーではなく、本人自筆の原本(障がい者の方などが提出する場合はワープロ可)とする。

(2) 原稿用紙には、HB以上の鉛筆ではっきり濃く記入する。

(3) 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

- 1 行目に原稿のタイトル
- 2 行目に北海道・学校名・学年
- 3 行目に発表者の氏名
- 4 行目以降に本文

	4	3	2	1
	行	行	行	行
	目	目	目	目
作		北	タ	
文	~	海	イ	
		道	ト	
			ル	
		氏	学	
			校	
		名	学	
			年	

(4) 応募作品は、未発表のものに限る。

(5) 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。